

デザインセンスの磨き方

最初からうまかったか？

- 小山
  - 最初デザインのクオリティが低いとストレートに言われたことがある
  - 今は8年間リピートしてくれる人も
- 生徒さん
  - 最初イマイチだった人でもコンペ勝ち抜いたり自走できるように
  - 例えば、
    - 53歳の生徒さんがクラウドソーシングで自力で月12万円の収入獲得
    - 40代の方が30人くらい参加のコンペ勝ち抜いたり
    - 20代の方が50人くらい参加のコンペ勝ち抜いたり

センスを磨くには？

- 原理原則がまず大事
  - 知っているけど出来てない、落とし込めてないことが多い
  - センスを磨く前にまずこれ
  - 基礎が出来てないと
    - 迷った時に戻るところがない
    - 応用が効かない
- センスの磨き方がある

原理原則とは？

- 色の使い方
- レイアウトの仕方
- 余白の使い方
- こういった素材を選べば良いか？
- 文字の大きさをどうするか？
- どんなフォントを使えば良いか？
  - 文字の形
    - ゴシック体
    - 明朝体
    - デザイン書体

一番早い

- 実践で使うスキルを身につける、デザインツール
- 原理原則学ぶ
- 実績のある人にフィードバックをもらう
- なぜクオリティがあがらないのか？どこを直せばクオリティが上がるのか？わからずに諦めていく人が多い

センスの伸ばし方

- インプット量に比例する
  - 雑誌
  - WEBサイト
  - サムネイル
  - バナー
- 実際に自分で作ってみる
- 客観的に見てもらう
  - 仕事にするなら人からの評価が大事なのでこれはとても大事
- アプトプット
  - 上手い人からフィードバック
    - 目から鱗なことが多い
    - 2日悩んでたことが10分で解決
  - センスが良い人の視点を取り入れることが大事
    - 着目点、視点が違う
    - 基準値が違う
    - なんでもそう